

バージョンアップによる機能追加

本機のバージョンアップを行うと、以下の機能が追加されます。

この表はバージョンごとに追加された機能を記載しております。各機能については文中の説明をご覧ください。

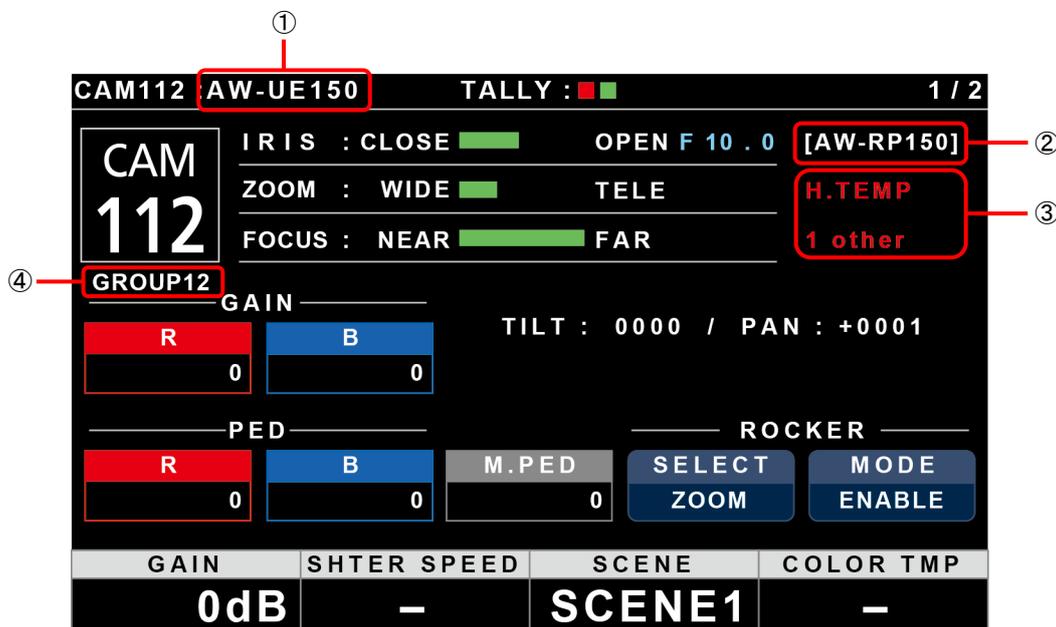
2022年11月現在

バージョン	追加された機能	ページ
2.00-00-0.09	● ステータス画面の機能追加 プリセットグループの表示 プリセットメモリーのリスト	2
	● [FUNCTION]メニュー-[CAMERA INFO]に「I.ZOOM」を追加	5
	● [FUNCTION]メニュー-[PTZ INFO1]に 「IRIS LIMIT」 「EXT SW」を追加	6
	● [FUNCTION]メニュー-[PTZ INFO2]に「CTRLMODE」を追加	7
	● [MAINTENANCE]メニュー-[RP SETTING]に 「A.KNOB1～A.KNOB4」 「CAMSELOP」を追加	8
	● [PMEM/TMEM]メニュー-[TMEM]に「MODE」を追加	15
	● [PMEM/TMEM]メニュー-[SETTING]に「EXEC MD」を追加	16
	● [PMEM/TMEM]メニューに「VIEW COLOR」を追加	17
	● [PMEM/TMEM]メニューに「NAME EDIT」を追加	18
	● AK-HRP1000/AK-HRP1005 との連携機能 [SYSTEM]メニューに「ROP LINK」を追加	19
	● AV-HS6000 との連携機能 [SYSTEM]メニューに 「SW LINK SETTING」 「SW LINK ASSIGN」を追加	20
2.10-00-0.03	● ステータス画面の機能追加 カメラ名称、アラーム情報の表示を変更	2
	● メニュー項目設定中の表示を変更	4
	● 屋内/屋外回転台の制御に対応	23
	● IRIS LIMIT 位置のマーカー表示を追加	6
	● [MAINTENANCE]メニュー-[CAM ALARM]を追加	11
	● [SYSTEM]メニュー-[CAMERA]に 「CAM AWB」 「CAM ABB」 「CAM BAR」 「SCENE」を追加	12
	● [SYSTEM]メニュー-[RP IP SET]に 「5LIMITS」を追加	13
	● [PMEM/TMEM]メニュー-[PMEM LIST]に 「MD」 「UNIT」 「SPD」を追加	14
2.20-00-0.00	● PTZ Control Center との連携機能 [SYSTEM]メニューに「PTZCC LINK」を追加	24
2.51-00-0.03	● [MAINTENANCE]メニュー-[RP SETTING] > [GPIO MD]に設定値「MODE3」を追加	9

ステータス画面の機能追加

ステータス画面に、カメラグループの番号やプリセットメモリーのリストが表示されます。
また、カメラ名称やアラーム情報の表示が以下のように変更されます。

■ カメラ名称、アラーム情報、カメラグループの表示



No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	カメラ名称	接続しているカメラの名称を表示します。カメラと IP 接続されている場合は、カメラ側で設定されたカメラの名称を最大 10 文字まで表示します。	2.10-00-0.03 以降
②	カメラ品番	接続しているカメラから通知される、機種品番またはシリーズ品番を表示します。	
③	アラーム情報	アラーム情報を 1 件表示します。複数のアラームが発生している場合は、優先度が最も高いアラーム情報が表示され、2 行目に残りのアラームの件数を表示します。 アラーム情報の優先度 「FAN」→「H.TEMP」→「SENSOR」→「P/T」→「LENS」 ● アラーム情報は、[MAINTENANCE]メニューの[CAM ALARM]で一覧表示することができます。	
④	グループ番号	カメラグループの番号を表示します。	2.00-00-0.09 以降

■ プリセットメモリーのリスト(バージョン 2.00-00-0.09 以降)

ステータス画面の 3 ページ目にプリセットメモリーの一覧が表示されます。

[PMEM/TMEM]メニューの[PMEM LIST]と同様にプリセットメモリーの実行、登録、削除が行えます。

NOTE

- バージョン 2.10-00-0.03 以降では、[F1]~[F3]ダイヤルを使ってプリセットメモリー再生時の移動速度の設定を行うことができます。設定内容は、[PMEM LIST]画面と同様、リスト左側にある[MD]、[UNIT]、[SPD]で確認できます。

→ [PMEM/TMEM]メニュー[PMEM LIST] 14 ページ

50 件の表示

CAM112 : AW-UE150		TALLY : ■■		1 / 2							
CAM 112	IRIS : CLOSE	OPEN F 10.0		[AW-RP150]							
	ZOOM : WIDE	TELE		H.TEMP							
	FOCUS : NEAR	FAR		1 other							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	▲ 1/2 ▼
MD RP	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
UNIT STEP	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
SPD 1	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	

20 件の表示

CAM112 : AW-UE150		TALLY : ■■		1 / 2	
CAM 112	IRIS : CLOSE	OPEN F 10.0		[AW-RP150]	
	ZOOM : WIDE	TELE		H.TEMP	
	FOCUS : NEAR	FAR		1 other	
	1 PRE1	2 PRE2	3 PRE3	4 PRE4	▲ 1/5 ▼
MD RP	5 PRE5	6 PRE6	7 PRE7	8 PRE8	
UNIT STEP	9 PRE9	10 PRE10	11 PRE11	12 PRE12	
SPD 1	13 PRE13	14 PRE14	15 PRE15	16 PRE16	
	17 PRE17	18 PRE18	19 PRE19	20 PRE20	

メニュー項目設定中の表示変更(バージョン 2.10-00-0.03 以降)

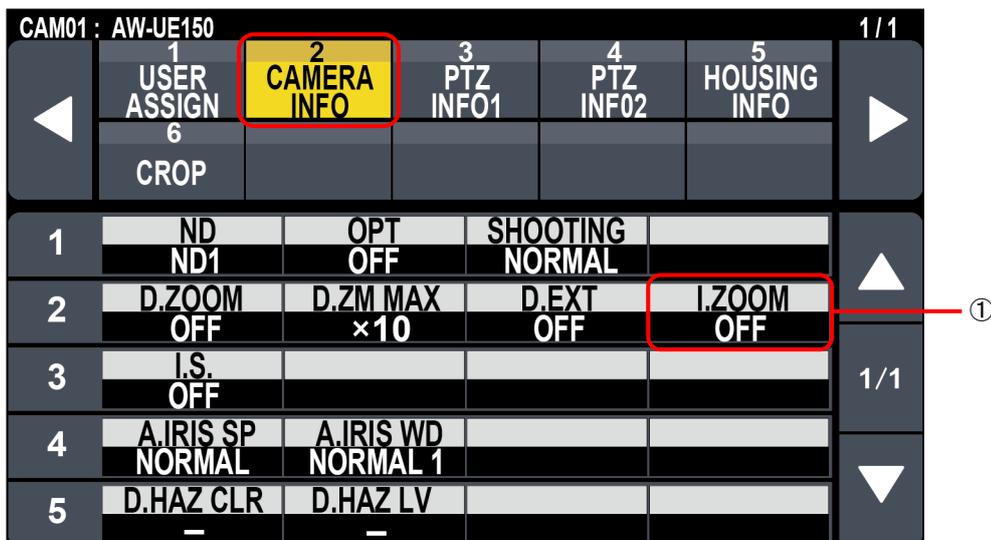
メニュー項目の設定中は、表示色がアンバーに変わります。設定を確定すると元の色に戻ります。

表示例

CAM01 : AW-UE150					
1	2	3	4	5	
SCENE	SHUTTER	PED	CHROMA	GAIN	
6	7	8	9	10	
WHITE BALANCE	GAMMA	BLACK GAMMA	DRS	KNEE	
1	SCENE SCENE1				▲
					1/1
					▼

[FUNCTION]メニュー[CAMERA INFO]

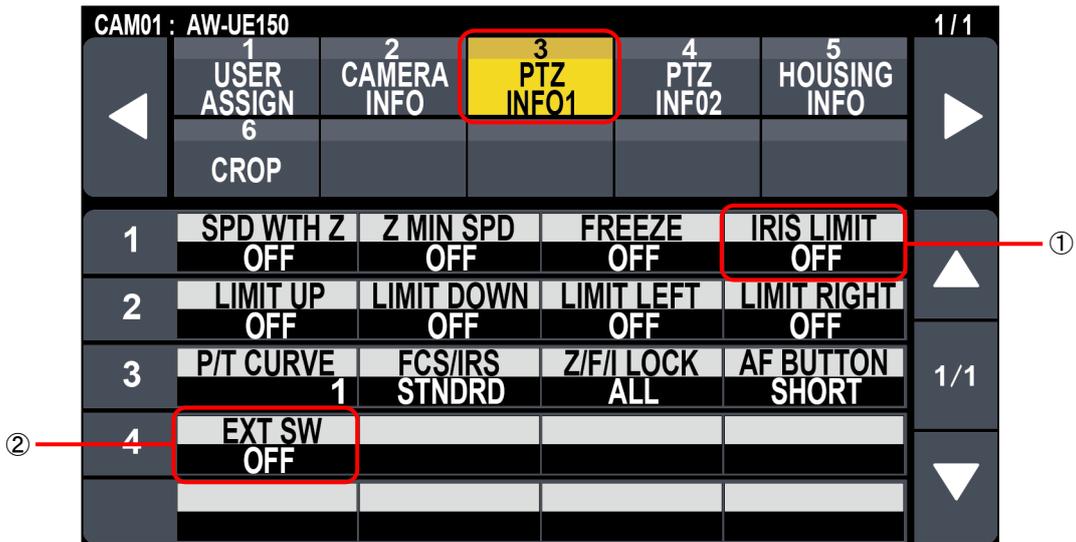
[FUNCTION]メニュー[CAMERA INFO]に以下の項目が追加されます。



No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	I.ZOOM	i.Zoom 機能の ON/OFF を設定します。この設定は USER ボタンに割り当てることができます。USER ボタンが点灯のとき「ON」、消灯のとき「OFF」になります	2.00-00-0.09 以降

[FUNCTION]メニュー-[PTZ INFO1]

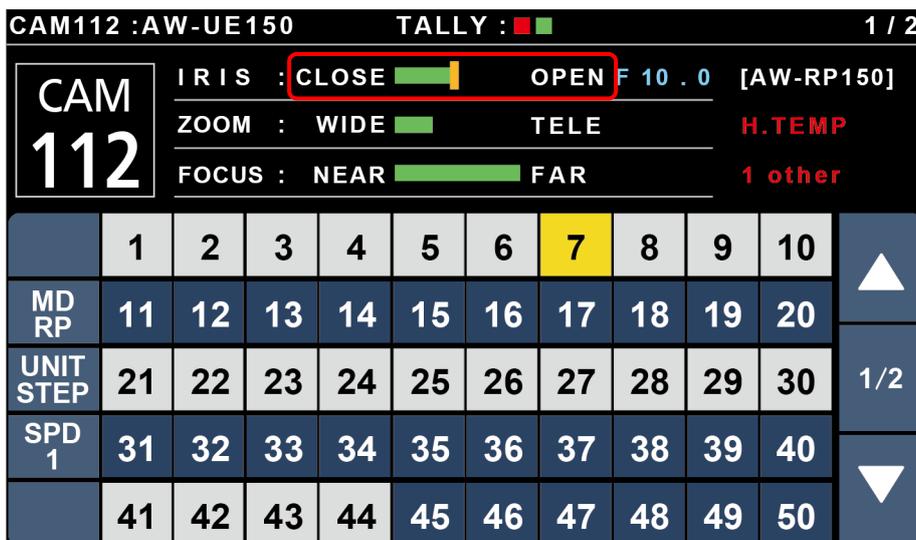
[FUNCTION]メニューの[PTZ INFO1] に以下の項目が追加されます。



No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	IRIS LIMIT	選択中のカメラのアイリス操作において、CLOSE 方向へリミッターを設定します。目的のアイリスの位置で「ON」に設定すると、それ以上 CLOSE 側への操作ができなくなります。「OFF」に設定すると解除されます。	2.00-00-0.09 以降
②	EXT SW	接続先に対して ON/OFF の指示を行います。本機の起動時に、接続先から状態が取得できないときには、「-」が表示されます。この設定は USER ボタンに割り当てることができます。USER ボタンが点灯のとき「ON」、消灯のとき「OFF」になります。	

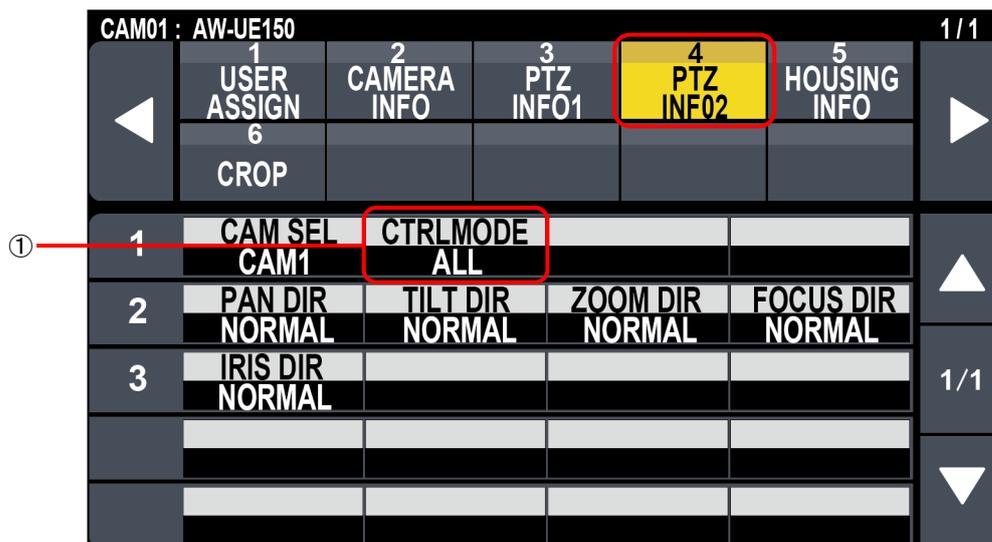
■ [IRIS LIMIT]設定時のマーカー表示(バージョン 2.10-00-0.03 以降)

[IRIS LIMIT]を「ON」にすると、ステータス画面の IRIS のポジションにリミッターの位置を示すマーカーが表示されます。



[FUNCTION]メニュー-[PTZ INFO2]

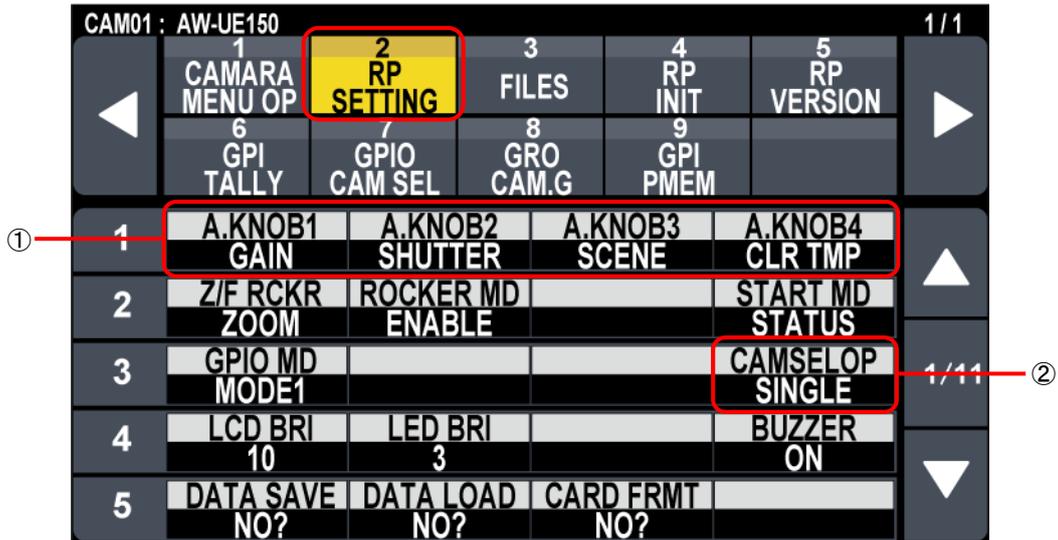
[FUNCTION]メニューの[PTZ INFO2] に以下の項目が追加されます。



No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	CTRLMODE	リモートカメラの動作方向を共通設定にします。 ALL: すべてのリモートカメラの動作方向を[CAM SEL]の[CAM1]の設定に従って動作させます。2行目および3行目で、操作設定を行います。 CAMSEL: カメラごとの設定で個別に動作します。 この設定は、[MAINTENANCE]メニューの[RP SETTING]でSDカードに保存/呼び出しできます。	2.00-00-0.09 以降

[MAINTENANCE]メニュー [RP SETTING]

[MAINTENANCE]メニューの[RP SETTING] に以下の項目が追加されます。



No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	A.KNOB1～ A.KNOB4	割り当て可能な機能に「ND」を追加しました。機能を割り当てたダイヤルを回すと、ND が切り替わります。	2.00-00-0.09 以降
②	CAMSELOP	<p>パン/チルト、ズーム、フォーカス、TMEM の操作中の動作を設定します。</p> <p>SINGLE：操作中はカメラ選択を禁止します（初期値）。</p> <p>MULTI：操作中でもカメラ選択を可能にします。</p> <p>NOTE</p> <ul style="list-style-type: none"> 「MULTI」のとき、操作中にカメラを切り替えると、選択前のカメラに対して停止などの指示が行えなくなります。ご注意ください。 	

■ [GPIO MD]に設定値「MODE3」を追加(バージョン 2.51-00-0.03 以降)

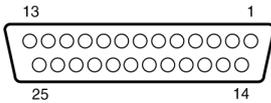
TALLY/GPIO1 端子と GPIO2 端子に対して接点入力することで、カメラ選択ボタンによるカメラ選択と、カメラ選択ボタンとカメラグループ表示ランプによるカメラグループの選択を制御し、選択状態を接点出力できます。

CAM01 : AW-UE150					1/1
1	CAMARA MENU OP	2 RP SETTING	3 FILES	4 RP INIT	5 RP VERSION
6	GPI TALLY	7 GPIO CAM SEL	8 GRO CAM.G	9 GPI PMEM	
1	A.KNOB1 GAIN	A.KNOB2 SHUTTER	A.KNOB3 SCENE	A.KNOB4 CLR TMP	
2	Z/F RCKR ZOOM	ROCKER MD ENABLE		START MD STATUS	
3	GPIO MD MODE3			CAMSELOP SINGLE	1/11
4	LCD BRI 20	LED BRI 3		BUZZER ON	
5	DATA SAVE NO?	DATA LOAD NO?	CARD FRMT NO?		

NOTE

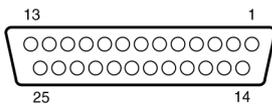
- DSUB1 と DSUB2 の割り当ては以下のとおりです。

DSUB1



ピン番号	信号名
1	R_TALLY_IN1
14	R_TALLY_IN2
2	R_TALLY_IN3
15	R_TALLY_IN4
3	R_TALLY_IN5
16	R_TALLY_IN6
4	R_TALLY_IN7
17	R_TALLY_IN8
5	R_TALLY_IN9
18	R_TALLY_IN10
6	GND
19	CAMERA_GROUP1_SELECT_IN
7	CAMERA_GROUP2_SELECT_IN
20	CAMERA_GROUP3_SELECT_IN
8	CAMERA_GROUP4_SELECT_IN
21	CAMERA_GROUP5_SELECT_IN
9	
22	GND
10	CAMERA_GROUP1_SELECT_OUT
23	CAMERA_GROUP2_SELECT_OUT
11	CAMERA_GROUP3_SELECT_OUT
24	CAMERA_GROUP4_SELECT_OUT
12	CAMERA_GROUP5_SELECT_OUT
25	GND
13	ALARM

DSUB2



ピン番号		信号名
1		CAMERA SELECT BUTTON1_IN
	14	CAMERA SELECT BUTTON2_IN
2		CAMERA SELECT BUTTON3_IN
	15	CAMERA SELECT BUTTON4_IN
3		CAMERA SELECT BUTTON5_IN
	16	CAMERA SELECT BUTTON6_IN
4		CAMERA SELECT BUTTON7_IN
	17	CAMERA SELECT BUTTON8_IN
5		CAMERA SELECT BUTTON9_IN
	18	CAMERA SELECT BUTTON10_IN
6		GND
	19	CAMERA SELECT BUTTON1_OUT
7		CAMERA SELECT BUTTON2_OUT
	20	CAMERA SELECT BUTTON3_OUT
8		CAMERA SELECT BUTTON4_OUT
	21	CAMERA SELECT BUTTON5_OUT
9		CAMERA SELECT BUTTON6_OUT
	22	CAMERA SELECT BUTTON7_OUT
10		CAMERA SELECT BUTTON8_OUT
	23	CAMERA SELECT BUTTON9_OUT
11		CAMERA SELECT BUTTON10_OUT
	24	GND
12		
	25	GND
13		

[MAINTENANCE]メニュー[CAM ALARM]（バージョン 2.10-00-0.03 以降）

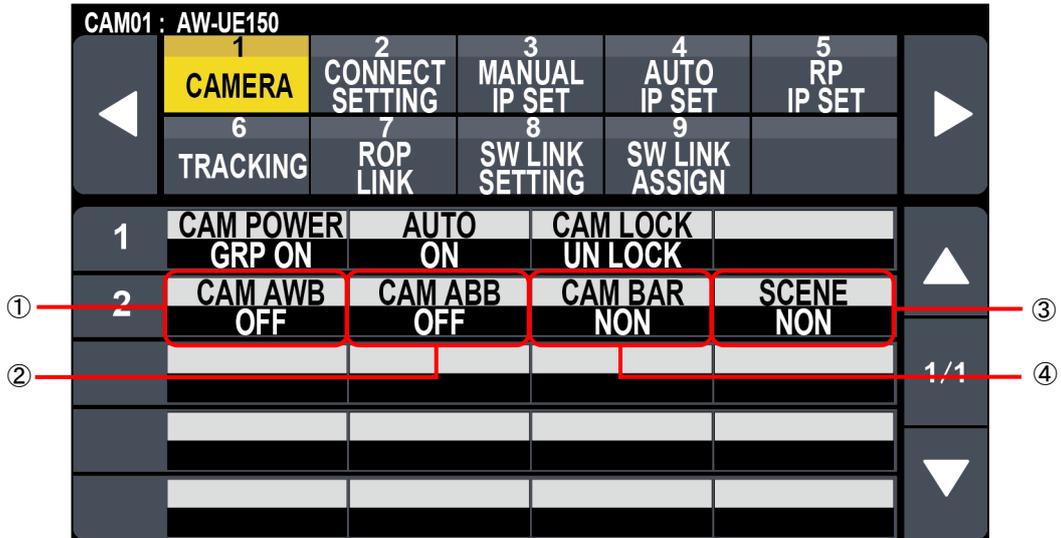
選択中のカメラから通知されたアラームを一覧表示する[CAM ALARM]が[MAINTENANCE]メニューに追加されます。

[ALARM1]から[ALARM5]には、通知された順番にアラーム情報が表示されます。通知が無い場合は「—」が表示されます。

CAM01 : AW-UE150					2/2
◀	11 CAM ALARM				▶
1	ALARM1 FAN	ALARM2 H.TEMP	ALARM3 —	ALARM4 —	▲
2	ALARM5 —				1/1
					▼

[SYSTEM]メニュー[CAMERA]

[SYSTEM]メニューの[CAMERA]に以下の項目が追加されます。



No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	CAM AWB	同じグループ内のカメラ、または接続設定されているすべてのカメラに対して、本機からオートホワイトバランスの設定を一括操作します。 OFF:一括操作を行いません。 ALL AWB:接続設定しているすべてのカメラを一括操作します。 GRP AWB:選択中のグループ内のカメラを一括操作します。	2.10-00-0.03 以降
②	CAM ABB	同じグループ内のカメラ、または接続設定されているすべてのカメラに対して、本機からオートブラックバランスの設定を一括操作します。 OFF:一括操作を行いません。 ALL ABB:接続設定しているすべてのカメラを一括操作します。 GRP ABB:選択中のグループ内のカメラを一括操作します。	
③	CAM BAR	同じグループ内のカメラ、または接続設定されているすべてのカメラに対して、本機からカラーバー出力の ON/OFF を一括操作します。 NON:一括操作を行いません。 ALL BAR ON/OFF:接続設定しているすべてのカメラを一括操作します。 GRP BAR ON/OFF:選択中のグループ内のカメラを一括操作します。	
④	SCENE	シーン切り替えの対象を設定します。 NON:シーン切り替えの対象を指定しません(初期値)。 ALL_SCN1~ALL_SCN4:接続設定しているすべてのカメラを SCENE 1~SCENE 4 に切り替えます。 GRP_SCN1~ GRP_SCN4:選択中のカメラと同じグループのカメラを SCENE 1~SCENE 4 に切り替えます。	

[SYSTEM]メニュー[RP IP SET]

[SYSTEM]メニューの[RP IP SET]に以下の項目が追加されます。

CAM01 : AW-UE150									
1	CAMERA	2	CONNECT SETTING	3	MANUAL IP SET	4	AUTO IP SET	5	RP IP SET
6	TRACKING	7	ROP LINK	8	SW LINK SETTING	9	SW LINK ASSIGN		
1	IP	192	168	0	xxx				
2	SUBNET	255	255	255	0				
3	GATEWAY	192	168	0	1				1/2
① 4	NW SET	Static	5LIMITS	ENABLE					
5								UPLOAD	NO?

No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	5LIMITS	本機を IP 接続したとき、1 台のカメラに同時接続できるリモートカメラコントローラーの台数を制限します。 ENABLE: 同時接続を最大 5 台に制限します(初期値)。すでに 5 台が接続済みの場合、6 台目以降のリモートカメラコントローラーは接続できません。 DISABLE: 5 台以上の同時接続を可能にします。	2.10-00-0.03 以降

NOTE

- 「DISABLE」に設定する場合は、カメラ側が 5 台以上のリモートカメラコントローラーの同時接続に対応しているか確認してください。

[PMEM/TMEM]メニュー [PMEM LIST]

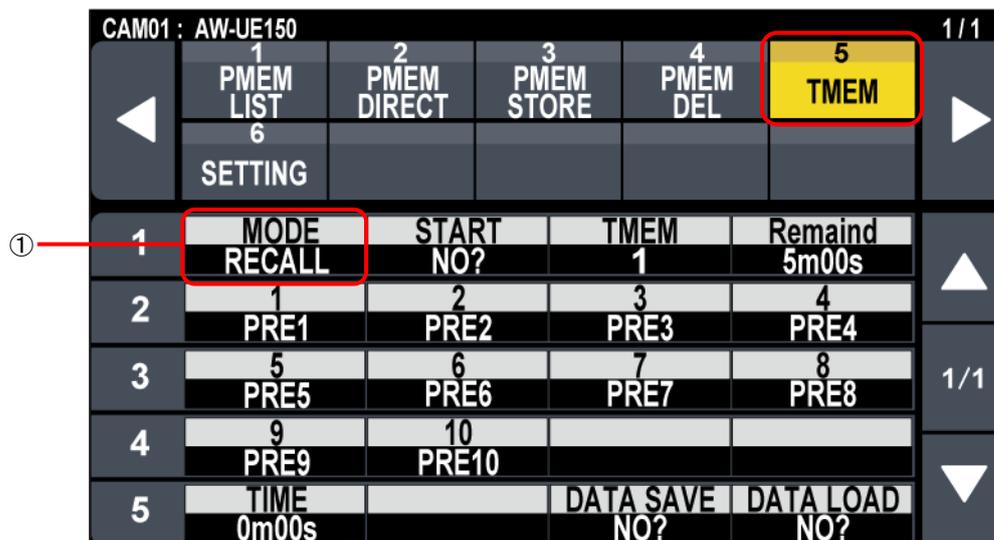
メニュー画面の表示中に、[F1]～[F3]ダイヤルを使って以下の設定を行うことができます。

CAM01 : AW-UE150					PMEM:001	
◀	1 PMEM LIST	2 PMEM DIRECT	3 PMEM STORE	4 PMEM DEL	5 TMEM	
	6 SETTING				▶	
	1 PRE1	2 PRE2	3 PRE3	4 PRE4	▲	
①	MD RP	5 PRE5	6 PRE6	7 PRE7		8 PRE8
②	UNIT STEP	9 PRE9	10 PRE10	11 PRE11	12 PRE12	1/5
③	SPD 1	13 PRE13	14 PRE14	15 PRE15	16 PRE16	▼
		17 PRE17	18 PRE18	19 PRE19	20 PRE20	

No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	MD	[F1]ダイヤルで変更できます。[PMEM/TMEM] > [SETTING] > [RCL SP MD](プリセットスピードの再生モード)の設定を行います。 2行目には設定値が表示されます。	2.10-00-0.03 以降
②	UNIT	[F2]ダイヤルで変更できます。[PMEM/TMEM] > [SETTING] > [SPD UNIT](プリセットメモリーを再生するスピードのモード)の設定を行います。 2行目には設定値が表示されます。	
③	SPD	[F3]ダイヤルで変更できます。[PMEM/TMEM] > [SETTING] > [SPEED](プリセットメモリーを再生する移動速度/時間)の設定を行います。 2行目には設定値が表示されます。	

[PMEM/TMEM]メニュー[TMEM]

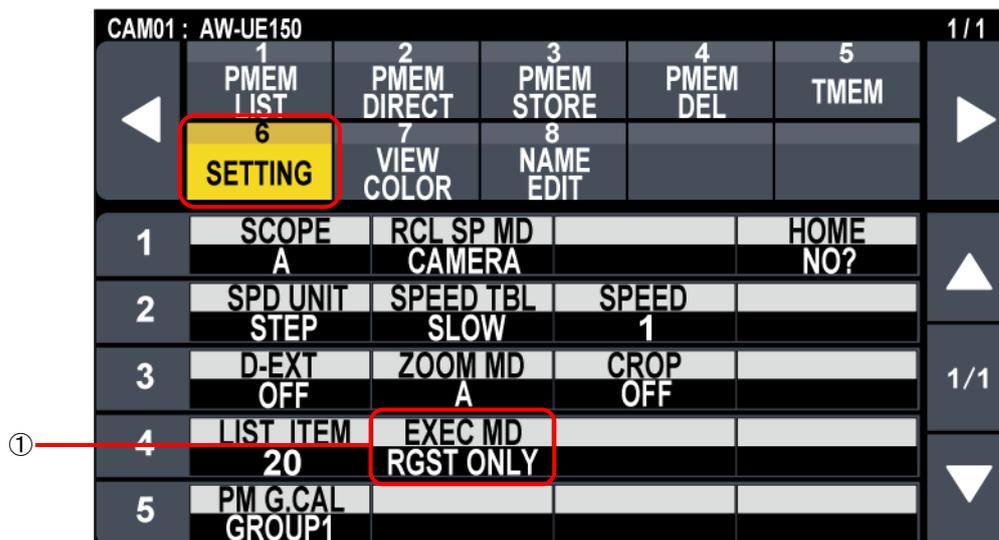
[PMEM/TMEM]メニューの[TMEM]に以下の項目が変更されます。



No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	MODE	設定値に「DEL ALL」が追加されました(オールクリア)。 「DEL ALL」を選択すると、現在選択しているカメラ番号の TMEM 設定をすべて削除します。	2.00-00-0.09 以降

[PMEM/TMEM]メニュー[SETTING]

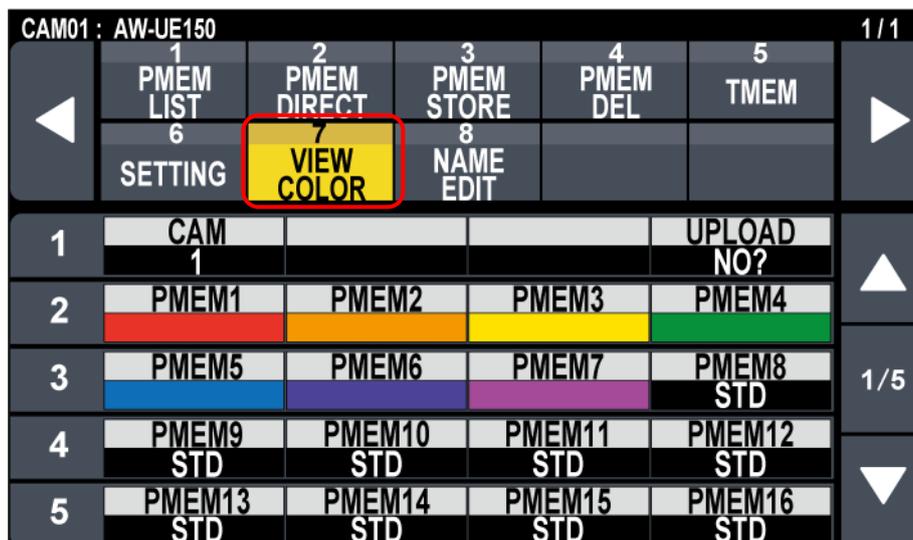
[PMEM/TMEM]メニューの[SETTING] に以下の項目が追加されます。



No.	項目	設定値・設定内容	対応バージョン
①	EXEC MD	プリセットメモリーの実行の操作に対して設定します。 RGST ONLY: 登録済みのプリセットメモリーのみ実行指示を行います(初期値)。 ANYTIME: 未登録のプリセットメモリーが選択された場合でも実行指示を行います。	2.00-00-0.09 以降

[PMEM/TMEM]メニュー[VIEW COLOR](バージョン 2.00-00-0.09 以降)

[PMEM LIST]に表示されるプリセットメモリーの登録済み表示の色を設定します。



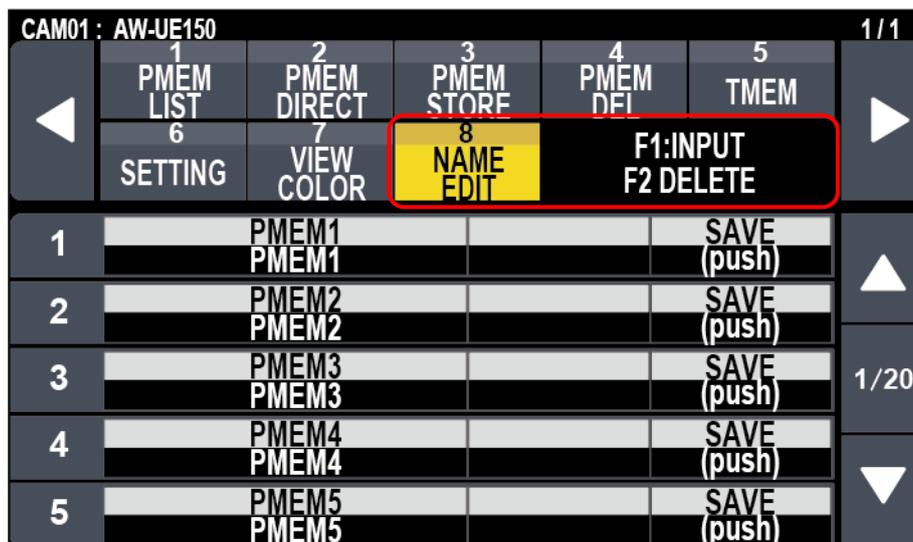
項目	設定値・設定内容	対応バージョン
CAM	プリセットメモリーの登録済みの色設定を行うカメラ番号を選択します。	2.00-00-0.09 以降
UPLOAD	設定した内容を本機に保存します。保存するまで編集内容は反映されません。	
PMEM1~100	表示色を7色(赤、橙、黄、緑、青、藍、紫)から選択します。「STD」を選ぶと、標準色(濃灰)になります。	

NOTE

- この設定は、[MAINTENANCE]メニューの[RP SETTING]で SD カードに保存/呼び出しできます。

[PMEM/TMEM]メニュー[NAME EDIT](バージョン 2.00-00-0.09 以降)

[PMEM LIST]に表示されるプリセットメモリーの名前を編集します。



項目	設定値・設定内容	対応バージョン
PMEM1~100	プリセットメモリーの名前を編集します。[F1]ダイヤルで文字の選択と確定、[F2]ダイヤルで1文字削除します。	2.00-00-0.09 以降
SAVE	変更した内容を本機に保存します。保存するまで編集内容は反映されません。	

NOTE

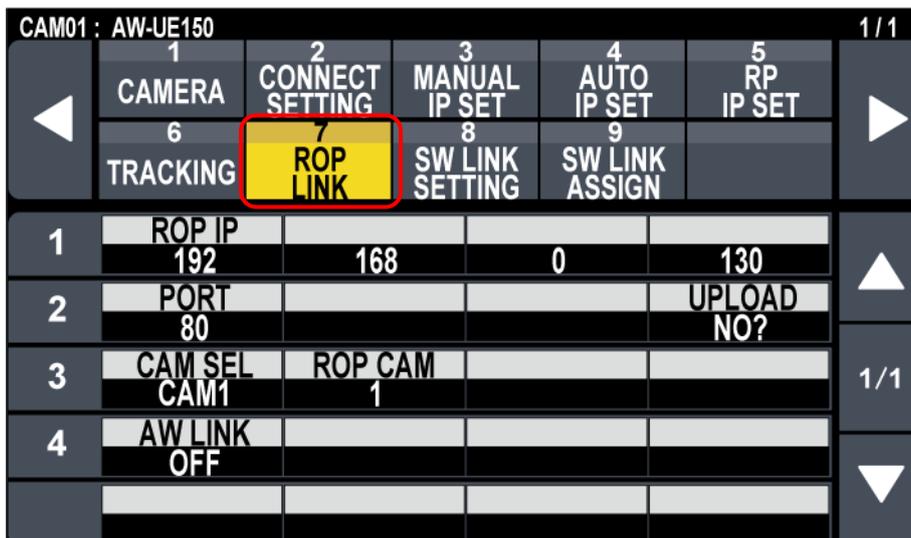
- [PMEM LIST]メニューの表示中は、[NAME EDIT]のメニューが隠れてしまうことがあります。この場合は、一度他のメニューに切り替えてから操作を行ってください。

AK-HRP1000/AK-HRP1005 との連携機能(バージョン 2.00-00-0.09 以降)

本機のカメラ選択に、AK-HRP1000 や AK-HRP1005 のカメラ選択を連動させることができます。

[SYSTEM]メニューの[ROP LINK]で動作を設定します。

[SYSTEM]メニュー[ROP LINK]



項目	内容	対応バージョン
ROP IP	接続先となる ROP の IP アドレスを設定します。	2.00-00-0.09 以降
PORT	接続先となる ROP のポート番号を設定します。	
UPLOAD	[ROP IP]および[PORT]の設定を本機に保存します。アップロードを行うまで設定は反映されません。	
CAM SEL	本機で管理しているカメラ番号に、ROP のカメラ番号を割り当てます。	
ROP CAM	[CAM SEL]で本機のカメラ番号の選択、[ROP CAM]で ROP のカメラ番号を設定し割り当てを行います。割り当てを行わないカメラ番号は、[ROP CAM]を「NON」に設定します。 初期値 ● [CAM SEL]の「CAM1～CAM99」に対し、[ROP CAM]は「1～99」が割り当てられます。 ● [CAM SEL]の「CAM100～CAM200」は「NON」に設定されます。	
AW LINK	連動の ON/OFF を設定します。「OFF」の場合カメラ選択は連動しません。	

NOTE

- 実際に動作させるには AK-HRP1000/AK-HRP1005 側でも設定が必要です。ROP メニューの[AW CONTROLLER LINK]から設定を行ってください。

AV-HS6000 との連携機能(バージョン 2.00-00-0.09 以降)

本機と AV-HS6000 を連携させることができます。
 設定は[SYSTEM]メニューから行います。

NOTE

- この機能を使うには、AV-HS6000 にプラグインソフトの「External_Control」をインストールする必要があります。

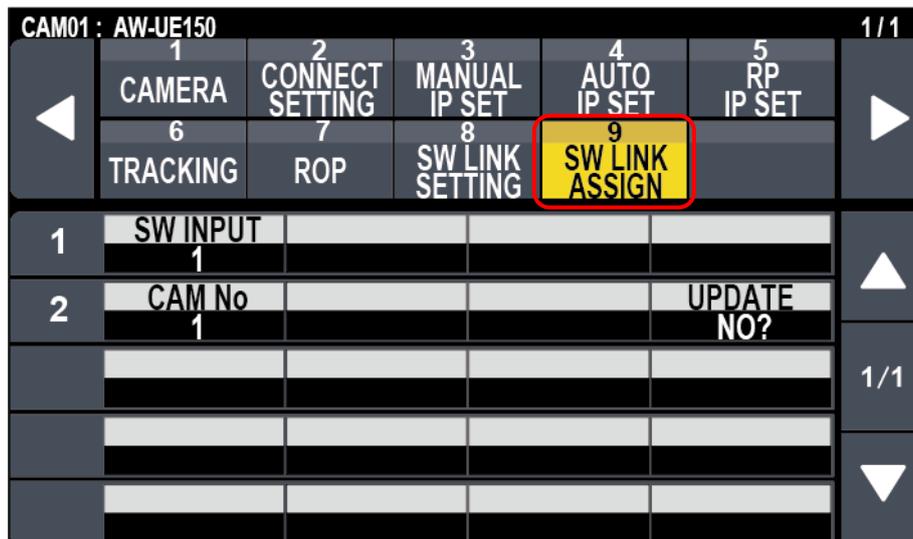
■ [SYSTEM]メニュー[SW LINK SETTING]

CAM01 : AW-UE150					1/1
1	2	3	4	5	
CAMERA	CONNECT SETTING	MANUAL IP SET	AUTO IP SET	RP IP SET	
6	7	8	9		
TRACKING	ROP LINK	SW LINK SETTING	SW LINK ASSIGN		
1	LINK OFF			UPDATE NO?	
2	SW IP 192	168	0	xxx	
3	PORT xxxx				1/2
4	BUSCONT OFF	BUS AUX1	FASIST OFF		
5	MV1 OFF	MV2 OFF	MV3 OFF	MV4 OFF	

CAM01 : AW-UE150					1/1
1	2	3	4	5	
CAMERA	CONNECT SETTING	MANUAL IP SET	AUTO IP SET	RP IP SET	
6	7	8	9		
TRACKING	ROP LINK	SW LINK SETTING	SW LINK ASSIGN		
6	TALLY IP OFF	CAM INF OFF	CAMNAME OFF		
					2/2

項目	内容	対応バージョン
LINK	スイッチャーとの連携 ON/OFF を設定します。	2.00-00-0.09 以降
UPDATE	設定内容を保存します。ボタンを押してアップロードを行うまで、設定は反映されません。	
SW IP	接続先となるスイッチャーの IP アドレスを設定します。	
PORT	接続先となるスイッチャーのポート番号を設定します。	
BUSCONT	本機からスイッチャーへのバス素材の選択の有効/無効 (ON/OFF) を設定します。	
BUS	[BUSCONT]が「ON」のときに、本機のカメラ選択ボタンと連動するスイッチャーのバスを設定します。 設定値: AUX1~16、ME1PVW、ME1KEY1-S/F、ME1KEY2-S/F、ME1KEY3-S/F、ME1KEY4-S/F、ME2PVW、ME2KEY1-S/F、ME2KEY2-S/F、ME2KEY3-S/F、ME2KEY4-S/F、DSK1-S/K、DSK2-S/K、DSK3-S/K、DSK4-S/K	
FASIST	スイッチャーの AUX バスを制御して、マルチ VIEW と選択中のカメラ映像の切り替えを行います。本機の起動時は“—”で表示されます。 ON: アサインされているリモートカメラに切り替わります。 OFF(MV1): スイッチャーから出力している AUX バスの映像が MV1 に切り替わります。 OFF(MV2): スイッチャーから出力している AUX バスの映像が MV2 に切り替わります。 OFF(MV3): スイッチャーから出力している AUX バスの映像が MV3 に切り替わります。 OFF(MV4): スイッチャーから出力している AUX バスの映像が MV4 に切り替わります。	
MV1~MV4	MV1~4と AUX バスの割り当てを行います。 出力バス (MV1~MV4) : OFF、AUX1~AUX16	
TALLY IP	スイッチャーからのタリー受信の ON/OFF を設定します。	
CAM INF	スイッチャーの MV へのカメラタイトル表示を設定します。「ON」に設定するとカメラタイトルが表示されます。	
CAM NAME	カメラタイトルをスイッチャーのMVへ表示するとき、カメラ名を表示するか設定します。「ON」に設定するとカメラ名が表示されます。	

■ [SYSTEM]メニュー-[SW LINK ASSIGN]



項目	内容	対応バージョン
SW INPUT	[SW LINK SETTING]画面の[BUS]の設定に対し、スイッチャーのバス番号とカメラ番号の割り当てを行います。 [SW INPUT]でスイッチャーのバス番号(1~34)、[CAM No]でカメラ番号を割り当てます。	2.00-00-0.09 以降
CAM No		
UPDATE	[SW LINK ASSIGN]メニューの設定を本機に保存します。アップロードを行うまで設定は反映されません。	

屋内/屋外回転台の制御に対応(バージョン 2.10-00-0.03 以降)

シリアル接続した屋内/屋外回転台(AW-PHシリーズ)の制御に対応しました(回転台に設置したカメラの制御は行えません)。制御を行うには、[SYSTEM]メニュー[CONNECT SETTING]で、接続した屋内/屋外回転台を「Serial_PH」に設定します。

CAM01 : AW-UE150					1/1
1	2	3	4	5	
CAMERA	CONNECT SETTING	MANUAL IP SET	AUTO IP SET	RP IP SET	
6					
TRACKING					
1	CAM SEL	CNNCT MD	DATA SAVE	DATA LOAD	
	1	Serial	NO?	NO?	▲
2	CAM1 Serial	CAM2 Serial_PH	CAM3 NON	CAM4 NON	
3	CAM5 OFF	CAM6 NON	CAM7 NON	CAM8 NON	1/11
4	CAM9 OFF	CAM10 NON	CAM11 NON	CAM12 NON	
5	CAM13 OFF	CAM14 NON	CAM15 NON	CAM16 NON	▼

PTZ Control Center との連携機能(バージョン 2.20-00-0.00 以降)

本機と接続しているカメラに対して、アプリケーションソフトウェア「PTZ Control Center」から操作することができます。

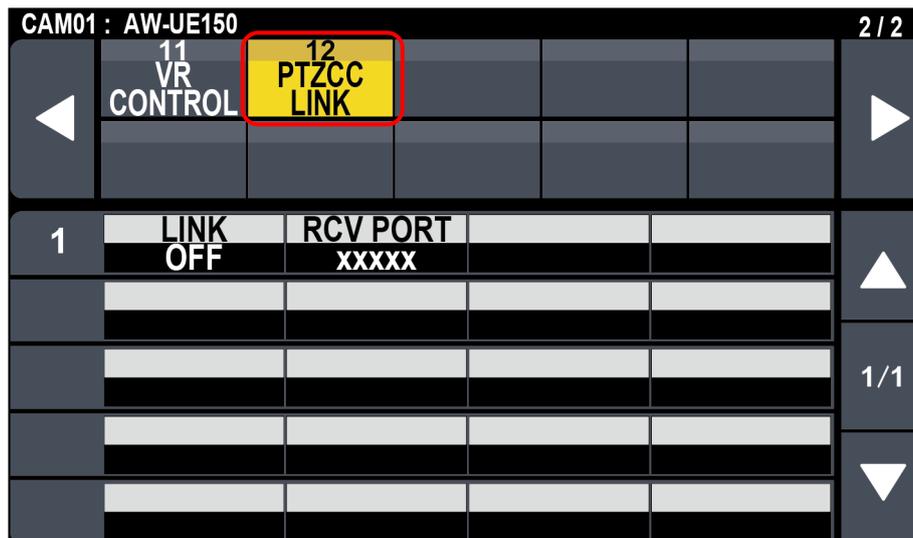
[SYSTEM]メニューの[PTZCC LINK]で設定します。

本機側の操作が優先されるため、本機で操作中は「PTZ Control Center」の操作は受け付けません。

NOTE

- 「PTZ Control Center」のバージョンは 1.5.16 以上にしてください。
- 「PTZ Control Center」の設定は、「PTZ Control Center」の取扱説明書を参照してください。

■ [SYSTEM]メニュー[PTZCC LINK]



項目	内容	対応バージョン
LINK	「PTZ Control Center」との連携 ON/OFF を設定します。	2.20-00-0.00 以降
RCV PORT	「PTZ Control Center」からの接続を待ち受けるポート番号を設定します。	